

2014年11月23日と28日に、くじらの博物館に白色のハナゴンドウが相次いで搬入されました。この2頭は、目が黒く、体表に多少の黒色部位があることから、アルビノではなく白変種(白化個体)であると考えられます。遺伝子の調査とともに体色の変化等を調査していく予定です。

① 搬入日:2014年11月23日
性別:オス

② 搬入日:2014年11月28日
性別:オス



- 体色は灰色
- 体表に傷痕(成長と共に増加)
- 胸部に錨型の白っぽい斑紋
- 下腹部は白っぽい

通常のハナゴンドウの体色

白いハナゴンドウ①



目は黒い

体表に黒斑が散在(頭部に顕著)



搬入日:2014年11月23日

性別:オス

搬入時の大きさや年齢

体長:240cm 体重:180kg

推定年齢:2歳

白いハナゴンドウ②



搬入日:2014年11月28日

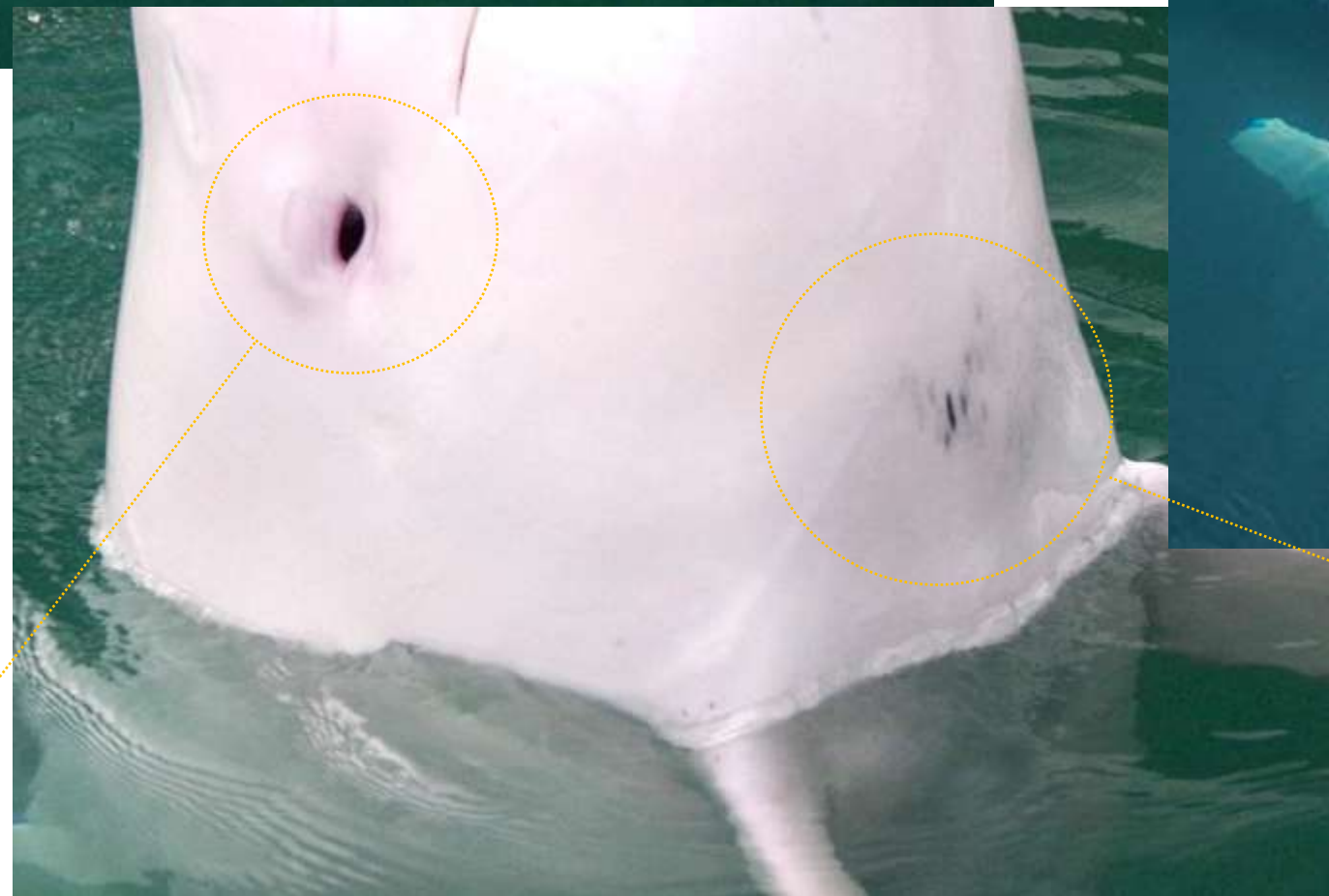
性別:オス

搬入時の大きさと年齢

体長:260cm 体重:250kg

推定年齢:4歳

目は黒い



胸部に黒斑

